

## 2018年度 和泉短期大学 シラバス

授業科目名	保育内容総論		教員氏名	片山知子
学年	2年		開講学期	前期
授業形態	演習		単位数	1単位
必修・選択	保育士・幼免必修			
テーマ	保育の全体的な構造を理解し、保育内容の基本的な考え方を理解する。			
ディプロマポリシー	1.保育・福祉に関する基礎的な学修を通して、幅広い教養を身に付け、多様な人々を支える社会の理念・仕組みについての原理を理解している。			
	2.保育・福祉の専門的な知識・技能を修得し、思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身に付けている。			○
	3.保育・福祉の専門職として多世代にわたる人々の権利を護り、愛と奉仕の精神を実践できる。			
カリキュラムポリシー	科目群Ⅰ 教養	キリスト教主義の精神を踏まえて、保育と人権にかかわる人としての価値観を再構築する		
	科目群Ⅱ 原理	様々な世代を支える社会の理念・仕組みについての学びを通して、愛と奉仕に基づく人間観を養う		
	科目群Ⅲ 知識・技能	子どもの心と体とそれを取り巻く環境を知り、共に成長するための様々な支援の内容と方法に関する専門的な知識と技能を身につける		○
	科目群Ⅳ 実践	学んだ知識、技能、価値観を現場に即して臨機応変に実践できる体験を積み、キャリア形成の基礎を培う		
授業の概要	保育の全体的な構造を理解するためにテキスト、資料および具体的な保育の実践事例等から学び合う。アクティブラーニングとして「子どもの発達や実態に即した保育内容を考え合う」子どもの生活を取り巻く社会的背景、保育内容の歴史の変遷を学び、保育内容の基本的な考え方を理解する。保育内容を豊かなものとするための教材を協同で研究し相互に発表して学び合う。			
授業の到達目標	保育所保育指針における「保育の目標」「育みたい資質・能力」「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」と「保育の内容」の関連を理解し、各章のつながりを読み取り、保育の全体的な構造を理解する。子どもの発達や生活を取り巻く社会的背景及び保育内容の歴史の変遷等を踏まえ保育内容の基本的な考え方を理解する。保育内容の基本的な考え方を、子どもの発達や実態に即した具体的な保育の過程(計画・実践・観察・記録・評価・改善)につなげて理解する。保育の多様な展開について具体的に学ぶ。			
テキスト	『子どもの育ちを支える保育内容総論』大学図書出版 『保育所保育指針』『幼稚園教育要領』『幼保連携型認定こども園教育・保育要領』			
参考書	『保育の実践・原理・内容[第2版]写真でよみとく保育』ミネルヴァ書房			
	授業中にプリントを配布する			
ポートフォリオ	授業で紹介された教材等を教材収集ワークシートへ追記する			
課題の確認と成績評価方法	授業への取り組み(20%) 授業内筆記課題(40%) 課題(40%)			

授業概要と課題

第1回	テーマ 内容	オリエンテーション・授業内容の説明と予定
	授業外指示	協同研究発表の班を編成し題材などを決める。
第2回	テーマ 内容	「保育所保育指針」「幼稚園教育要領」「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」に基づいて保育の全体構造を理解する
	授業外指示	次回の授業内容を事前学習する。保育で用いる言葉について事後学習する。
第3回	テーマ 内容	保育内容の歴史的変遷・保育の歴史を作った人々
	授業外指示	次回の授業内容を事前学習する。
第4回	テーマ 内容	子どもの発達や生活に即した保育内容
	授業外指示	DVDによる映像資料からの学びをレポートに作成する。次回の授業内容を事前学習する。
第5回	テーマ 内容	保育の基本を踏まえた、養護及び教育が一体的に展開する保育
	授業外指示	次回の授業内容を事前学習する。保育の特質について事後学習する。
第6回	テーマ 内容	子どもの主体性を尊重する保育・ワークショップでの学び合い
	授業外指示	次回の授業内容を事前学習する。
第7回	テーマ 内容	環境を通して行う保育
	授業外指示	次回の授業内容を事前学習する。
第8回	テーマ 内容	生活や遊びによる総合的な保育、環境の構成
	授業外指示	次回の授業内容を事前学習する。遊びを通しての総合的な指導を事後学習する。
第9回	テーマ 内容	個と集団の発達を踏まえ、生活や発達の連続性を考慮した保育
	授業外指示	キャリアデザインセンターの環境構成と遊具について事前学習で調べておく。

第10回	テーマ 内容	保育と教材①保育内容を豊かにする協同活動
	授業外指示	保育者の役割を理解する。子どもの協同活動について事後学習し、「人形劇」を準備する。
第11回	テーマ 内容	保育と教材②アクティブラーニングとしての協同研究発表A
	授業外指示	協同研究発表「人形劇」について事前および事後学習として準備する。
第12回	テーマ 内容	保育と教材③アクティブラーニングとしての協同研究発表B
	授業外指示	協同研究発表「人形劇」について事前学習として準備する。
第13回	テーマ 内容	家庭、地域、小学校との連携を踏まえた保育
	授業外指示	保育者の協働について事後学習する
第14回	テーマ 内容	保育の多様な展開(長時間の保育、特別な配慮を必要とする子ども、多文化共生)
	授業外指示	キャリアデザインセンターで遊ぶ子どもの観察記録を作成し提出する。
第15回	テーマ 内容	保育の課題・まとめ
	授業外指示	授業で取り上げた事柄について事前学習する。協同研究発表のレポート提出